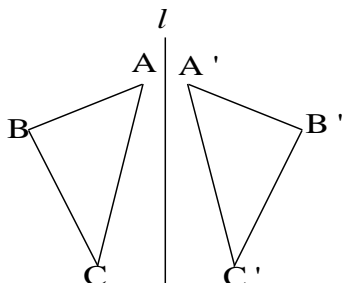


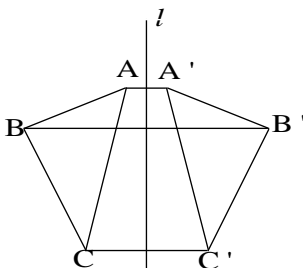
例題1：下の図の $\triangle A'B'C'$ は、 $\triangle ABC$ を、直線 l を対称の軸として対称移動したものである。



- (1) 対応する点を結んだ線分をかき入れなさい。
- (2) 点Bと対応する点を結んだ線分は、直線 l とどんな関係にあるか。記号を使って表しなさい。

【解法】(1) 直線 l を折り目として折り返したとき、ぴったり重なる点に対応する点である。
 (2) 線分 BB' は直線 l と垂直に交わる。

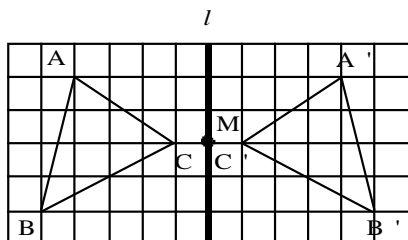
【解答】(1) 点B



(2) 線分 BB' は直線 l と垂直に交わる。

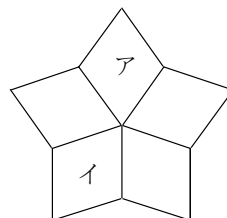
練習1. 下の図の $\triangle ABC$ を、直線 l を対称の軸として対称移動してできる $\triangle A'B'C'$ について、次の問いに答えなさい。

対称移動・・・図形を1つの直線を折り目として移すこと。



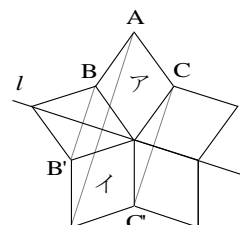
- (1) $\triangle A'B'C'$ を上図にかきなさい。
各頂点から直線 l に垂線を引き、等しい長さの $A'B'C'$ をとる。
- (2) 線分 CC' の中点 M をかき入れなさい。
対応する点を結んだ線分は、対称の軸との交点を2等分される。よって、この交点に対応する点を結んだ線分の中心。

例題2：下の図は合同なひし形をしきつめた図形である。ひし形アをひし形イに1回の移動で重ね合わせることができるのは、平行移動、対称移動、回転移動のうち、どれですか。

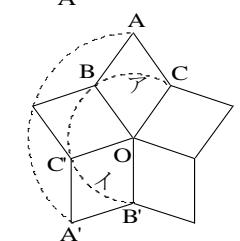


【解法】右の図の直線 l

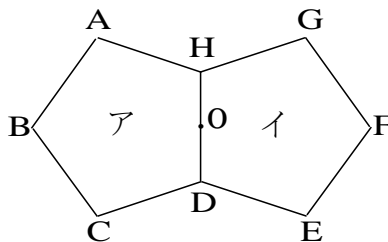
を対称の軸として対称移動すると、点Aが A' 、点Bが B' 、点Cが C' に重なる。



また、右の図の点Oを回転の中心として時計の針の回転と反対向きに 144° だけ回転移動すると、点Aが A'' 、点Bが B'' 、点Cが C'' に重なる。



練習2. 下の図で、正五角形イは、正五角形アを移動したものである。次の問いに答えなさい。



(1) 対称移動したとすると、対称の軸とした辺はどれですか。

辺HDを対称の軸として考えればよい。

辺HD

(2) 点Oを回転の中心として回転移動したとすると、点Cと対応する点はどれですか。

点AとG、BとH、CとD、DとE、HとFがそれぞれ対応する。

点D